

2020年5・6月号

特集：QoL向上のためのヒューマンセンシング技術の最先端

人物を対象としたセンシング技術，特に画像や生体情報をセンシングするヒューマンセンシング技術は，人物の認識や生体認証，行動分析，人間支援など，近年様々な応用分野へ拡大している。なかでも，少子高齢化，多様な価値観への対応に向けて，生活の質的向上を目指したヒューマンセンシング技術の研究開発が盛んとなっている。これらの視点から最新の研究動向や取り組みに関して，関連の研究発表を通し，今後の展開について議論を深めたい。

	タイトル	執筆者
1	特集にあたって	OplusE編集部
2	人間の視覚特性に基づく人物画像認識	鳥取大学
3	映像からの脳波分析による見守り技術	富士通研究所
4	歩行解析	日立製作所
5	医用画像を用いたAI診断支援へのIBMの取り組み	日本IBM
6	パラリンピック選手をサポートする画像処理技術	慶應義塾大学
7	レシピ画像を用いた調理映像の自動要約	中部大学
8	高級感の定量化技術と製品開発への活用	関西学院大学
9	クラウドソーシングを用いた顔動画像計測による情動反応解析に基づく広告効果推定	千葉大学
10	認知症に対してお笑いや童謡による感性刺激の効果を確認 特別養護老人ホームで脳波計測実験を実施	慶應義塾大学

※特集予定は都合により変更になる場合があります。

発行日：2020年5月25日
 申込締切：2020年4月17日
 原稿締切：2020年4月24日